



しょう がっ こう 笑・楽・幸 通信

「いい顔」「いい声」「いい心」

No.13

【発行日】令和5年9月15日

【発行者】校長 金井 哲也

楽しかった林間学校 ～5年生～

5年生は、9月7日（木）から8日（金）の1泊2日の日程で、北杜市高根町清里にある「山梨県立八ヶ岳少年自然の家」へ、林間学校に行ってきました。

1日目。朝、学校のバックネット前で出発式を行った後2台のバスに乗り込み、保護者の方々に見送られながら元気に林間学校へ出発しました。

少年自然の家に到着後、入所の集いとオリエンテーションが行われ、職員の方から自然の家の利用の仕方や布団のたたみ方などについて説明を受けました。

その後、いよいよ活動が始まり、最初に冒険ハイクを行いました。冒険ハイクとは、「体力」「気力」「協力」の3つの力が試されるゲームです。「友情のウォール」や「ケーブルサーキット」「ヤッホーの丘」など、広大な敷地内にある12個のチャレンジポイントを、グループ全員で協力して解決しながら進むというものでした。みんなで協力して、楽しみながら行うことができました。

冒険ハイク終了後、班ごとお弁当を食べ、午後の活動のニュースポーツとクライミング・ウォールを体験するために体育館へ移動しました。

まず、職員の方から「ポッチャ」「フロアカーリング」「チャレンジ・ザ・ゲーム」「クライミング・ウォール」の4つのやり方について説明を受けてから、4つのグループに分かれ体



験が始まりました。初めて体験した子がほとんどでしたが、少しずつ慣れてきてどの種目も楽しむことができました。

その後、本日泊まる部屋に入り、荷物の整理とベッドメイキングをしました。ベッドは2段になっていて、2段ベッドに寝る体験も初めてだった子も多かったかもしれませんね。

午後6時になり、食堂で夕食を食べました。準備も片付けもみんなで協力してスムーズに行うことができました。

夕食後、夜の活動のナイト追跡を行いました。

ナイト追跡とは、班のみんなと協力して、夜の自然の様子を楽しみながら冒険心や団結力を養うというものです。真っ暗な闇の中を、懐中電灯を照らしながら進み、何か発見することができたでしょうか？怖がった子もいたようですが、みんな無事にゴールへ到着しました。

部屋へ戻ってきたら1日のまとめとして反省をしょりに書き、その後は部屋ごとお風呂に入りました。午後10時には消灯の予定でしたが、なかなか寝付けなかった子もいたようです。

2日目。朝、窓の外は雨が降っていました。中庭で行う予定だった朝の集いは、体育館で行いました。その後、朝食を食べ、部屋の片づけをして自分の荷物を別の場所へ移動させました。

野外炊事の準備を始めるころには雨も止み、予定通り班ごとにカレー作りが始まりました。かまどの火を担当する子と、カレーを作る担当の子に分かれて、それぞれ作業が進められました。どの班も手際よく作業を行い、おいしいカレーを作ることができました。みんなでカレーをいただいた後、片付けも素早く行うことができ、予定通り野外炊事を終えることができました。

午後1時30分に退所のつどいを行い、全ての活動を無事終了することができました。その後、バスに乗り学校へ向かい、学校へは予定より早く到着することができました。

心配された台風13号の影響もほとんどなく、予定通りすべての日程をこなすことができました。(5年生の行いがよかったのですね！)

5年生で行う林間学校は、6年生で行う修学旅行と同様に、宿泊を伴う学校行事です。教室を離れて同じ学年の友だちと過ごす2日間は、子どもたちにとってとても楽しい思い出になったようです。この2日間で付けた力を、これからの学校生活や6年生での修学旅行に活かして欲しいと思います。

保護者の皆様には、林間学校へ向けての荷物の準備やお弁当の用意など、様々な点でご協力をいただき感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

